

遠軽地区地域公共交通活性化協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

遠軽地区は北海道オホーツク管内の中央部に位置し、遠軽町・湧別町及び佐呂間町の3町で構成されており、これまでは各町において、地域公共交通に対し施策等の推進を進めていたが、財政負担の増加も今後見込まれることから、より効率的かつ利便性の高い広域的な公共交通網の構築を行うため、既に消防・ごみ処理等の広域連携が進められ、経済面や生活面における関わりが強く、生活圏を共にする3町が連携し、地域住民や来訪者にとって利便性の高い地域公共交通網を維持・確保するとともに、各町の地域公共交通の方向性を定めることを目的に、令和5年6月に協議会を立ち上げ、令和6年4月に遠軽地区地域公共交通計画を策定した。

遠軽地区の生活交通ネットワークを確保するためには、各種交通機関が持つ運行特性や役割に基づき、相互に補完しあうことが必要であり、特に地域間幹線系統に接続する地域内フィーダー系統路線については、地域内生活交通のうち、公共交通空白地域の解消を担う支線路線を運行する役割であることから、地域公共交通確保維持事業を活用し、安定的に確保維持していくことが必要である。

地域公共交通の現況

- JR石北本線（白滝駅、丸瀬布駅、瀬戸瀬駅、遠軽駅、安国駅、生田原駅）
- 北海道北見バス（株）（湧別線、紋別線、町内循環線、清里線）
- 北紋バス株式会社（紋別線）
- 町営バス（遠軽町4路線、湧別町7路線、佐呂間町9路線）
- ハイヤー・タクシー（5社）

生活交通確保維持改善計画の目標

- ①清里線：年間の1日あたり乗車人数 40人／日、年間収支率17.0%以上
- ②町内循環線：年間の1日あたり乗車人数 70人／日、年間収支率25.0%以上
- ③社名淵線：年間の1日あたり乗車人数 6人／日、年間収支率 2.0%以上
- ④瀬戸瀬温泉線：年間の1日あたり乗車人数 10人／日、年間収支率 6.0%以上
- ⑤計呂地・中湧別線：年間の1日あたり乗車人数 28人／日、年間収支率0.71%以上
- ⑥三里浜線：年間の1日あたり乗車人数 36人／日、年間収支率0.22%以上
- ⑦ふれあいバス遠軽線：年間の1日あたり乗車人数 19人／日、年間収支率2.7%以上
- ⑧ふれあいバス北見線：年間の1日あたり乗車人数 21人／日、年間収支率2.7%以上

協議会開催状況

- 令和7年6月2日（令和7年度第1回目）
令和6年度決算報告・令和7年度歳入歳出予算（案）、令和8事業年度地域公共交通計画認定申請について及び北海道オホーツク地域等公共交通利便増進実施計画【遠軽町・湧別町・紋別市方面】（案）について
- 令和7年9月8日書面開催（令和7年度第2回目）
遠軽地区地域公共交通計画の変更について及び令和8事業年度地域公共交通計画認定申請の変更について
- 令和8年1月7日書面開催（令和7年度第3回目）
遠軽地区地域公共交通計画進捗状況等について、地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る事業評価について

令和7年度事業概要

- ①清里線：遠軽～生田原～キララン清里
- ②町内循環線：遠軽～西町・岩見通・学田団地～遠軽（西町廻り）、遠軽～学田団地・岩見通・西町～遠軽（学田団地廻り）、遠軽～岩見通・学田団地・西町～遠軽（岩見通廻り）
- ③社名淵線：遠軽（役場前）～留岡・社名淵～千代田
- ④瀬戸瀬温泉線：遠軽（役場前）～西町・瀬戸瀬～瀬戸瀬温泉
- ⑤計呂地・中湧別線：さざ波（湧別）～芭露～19号線
- ⑥三里浜線：湧別～アサリ浜～竜宮台
- ⑦ふれあいバス遠軽線：佐呂間バスターミナル～若佐～遠軽厚生病院
- ⑧ふれあいバス北見線：佐呂間バスターミナル～若佐～北見日赤病院

令和7年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

- 令和6年4月 3町における遠軽地区地域公共交通計画を策定
- 遠軽地区地域公共交通計画に基づき利用者ニーズに応じた運行経路、停留所の位置及び運行ダイヤの見直しに向けた各種検討や事業者等との調整を実施

2) 運行系統

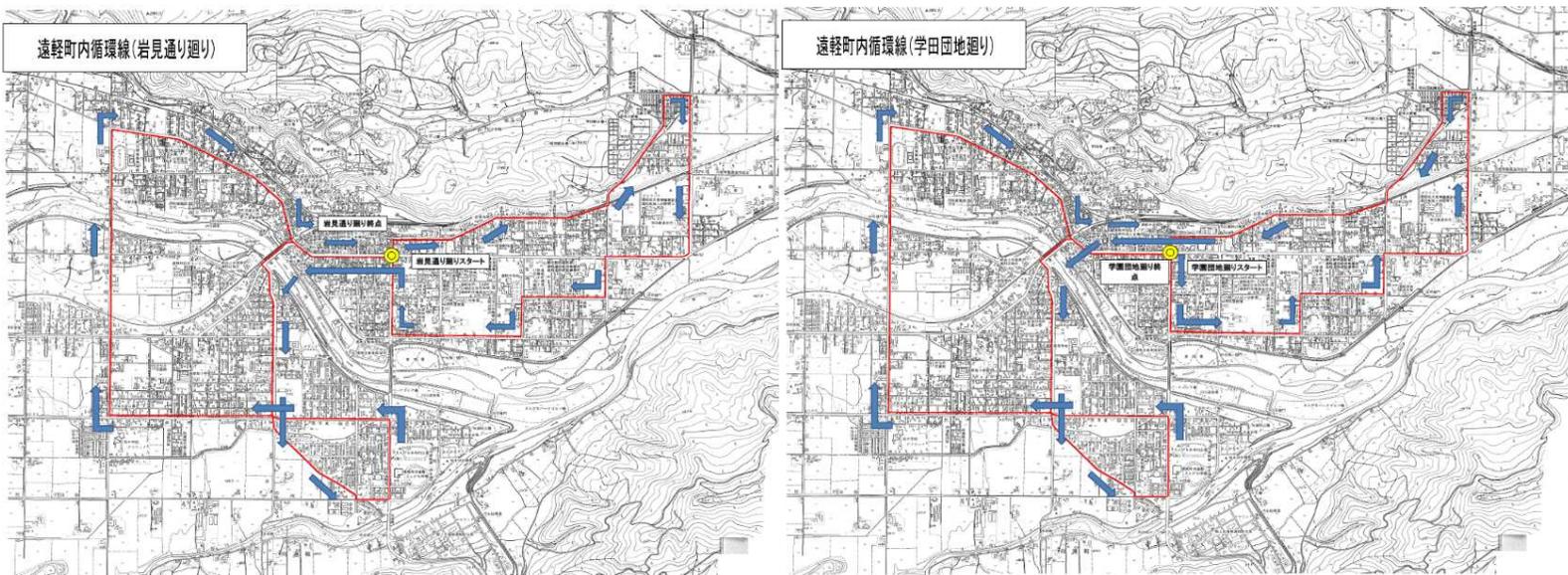
【清里線】

新設系統図
清里線

拡大図

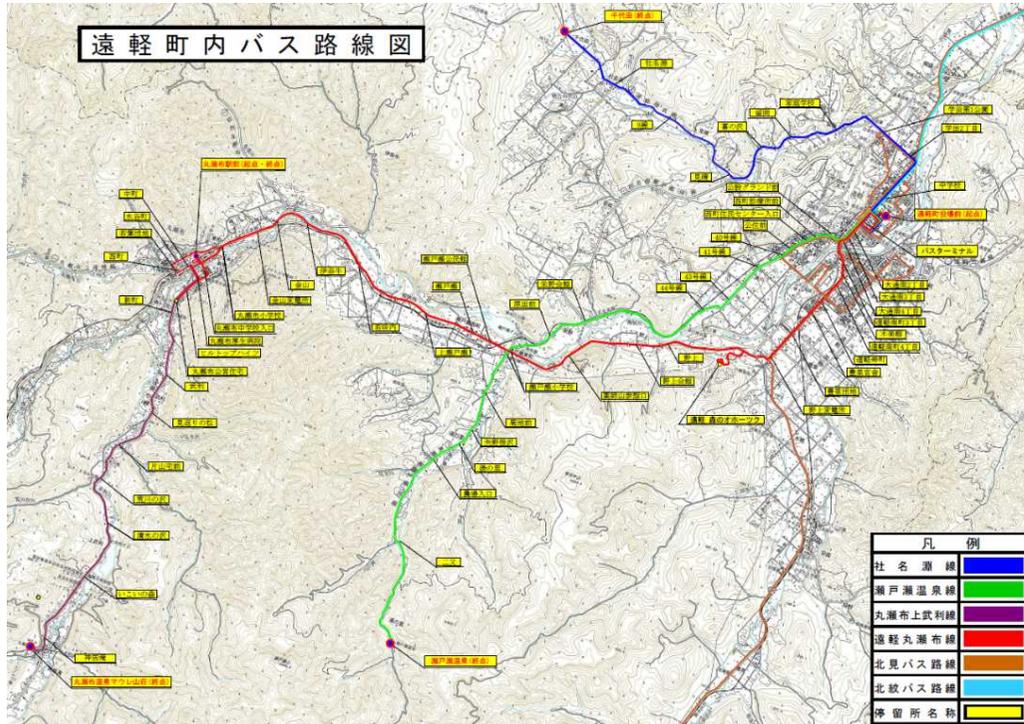


【町内循環線】

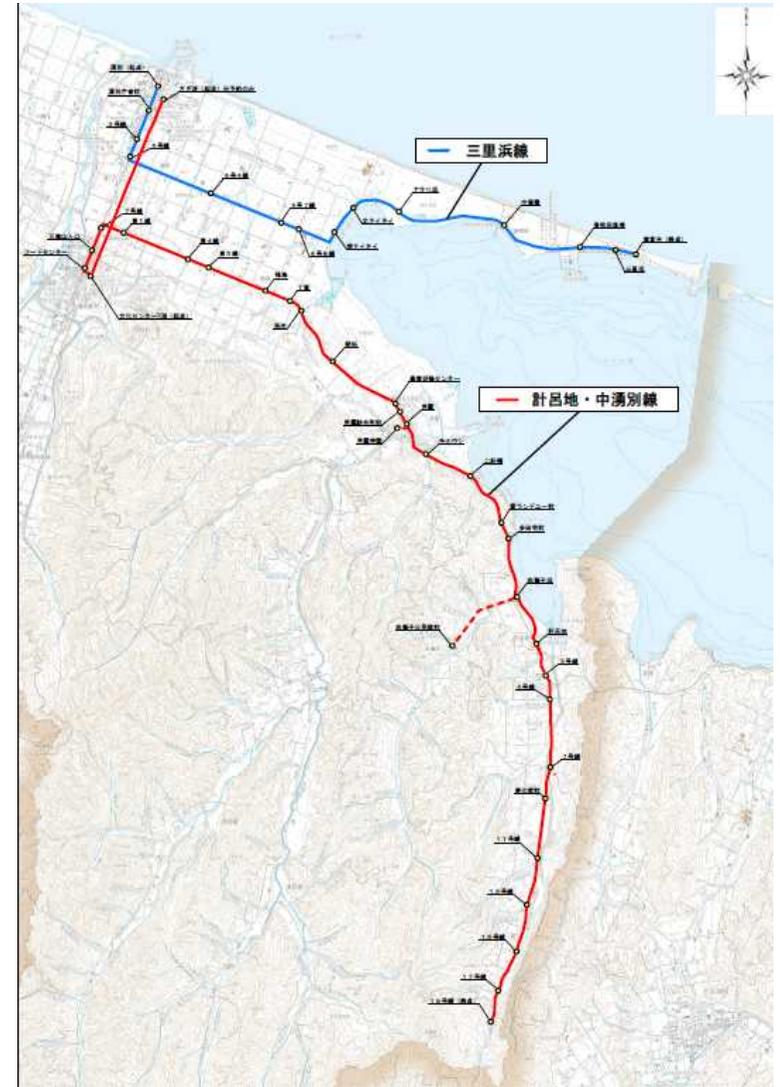


2) 運行系統

【社名淵線及び瀬戸瀬温泉線】



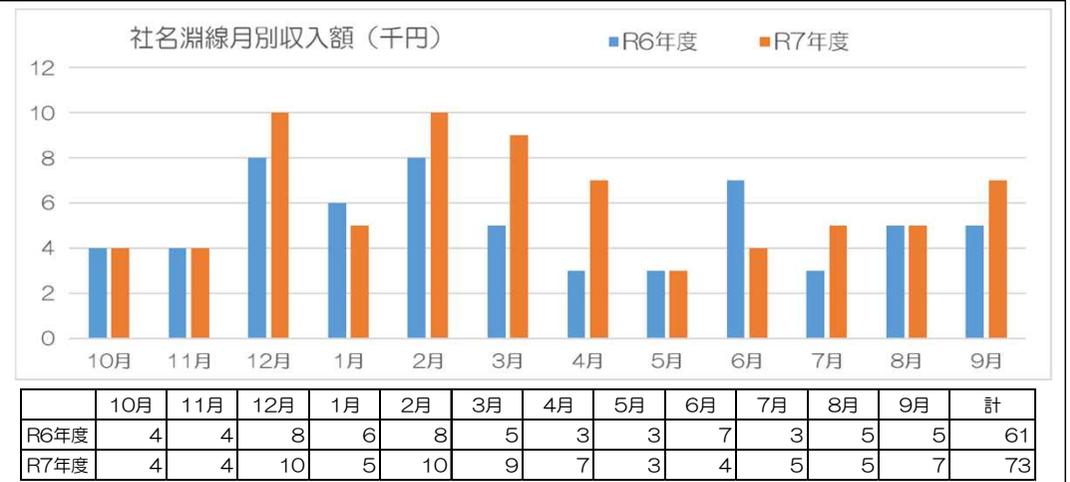
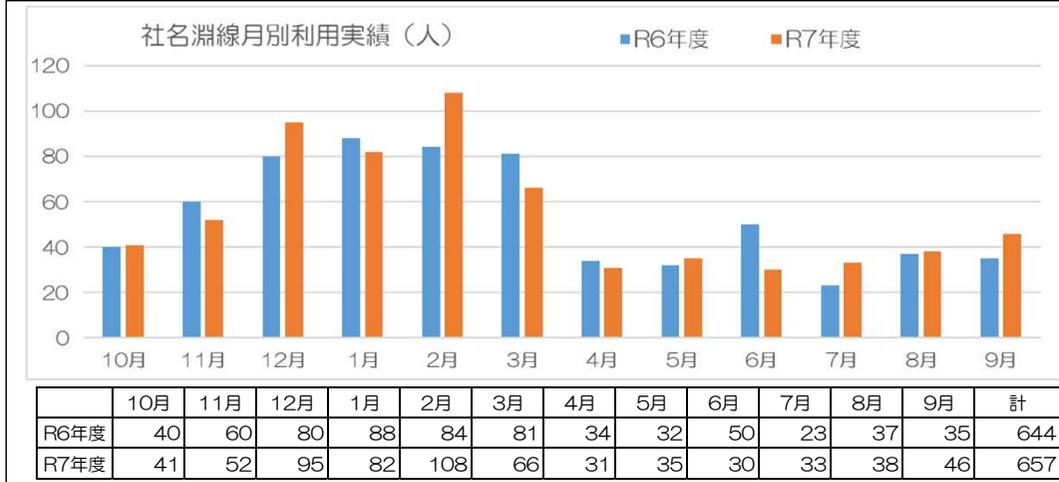
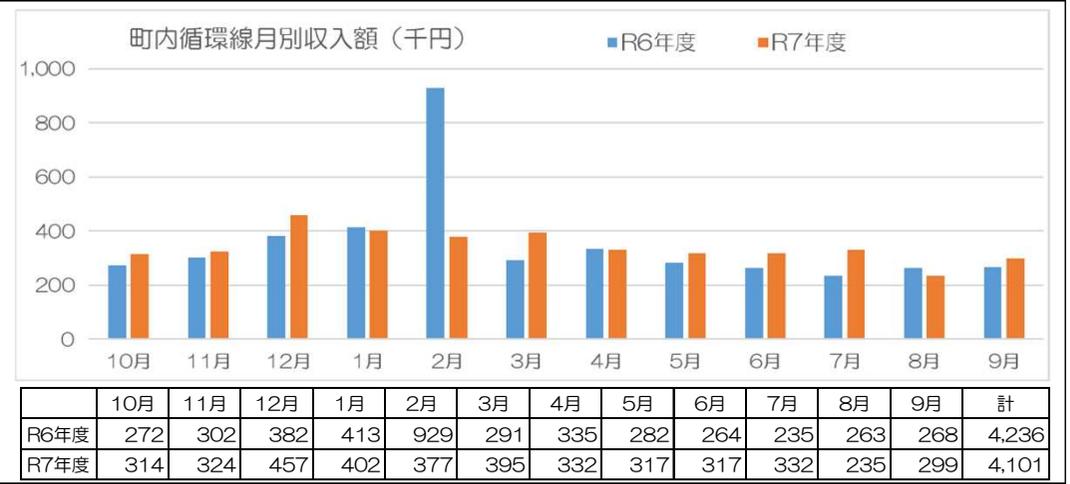
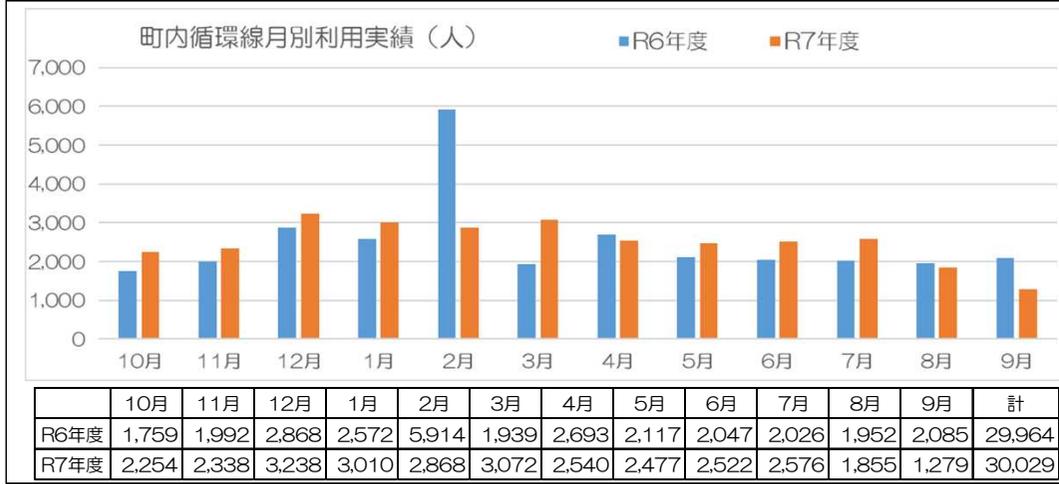
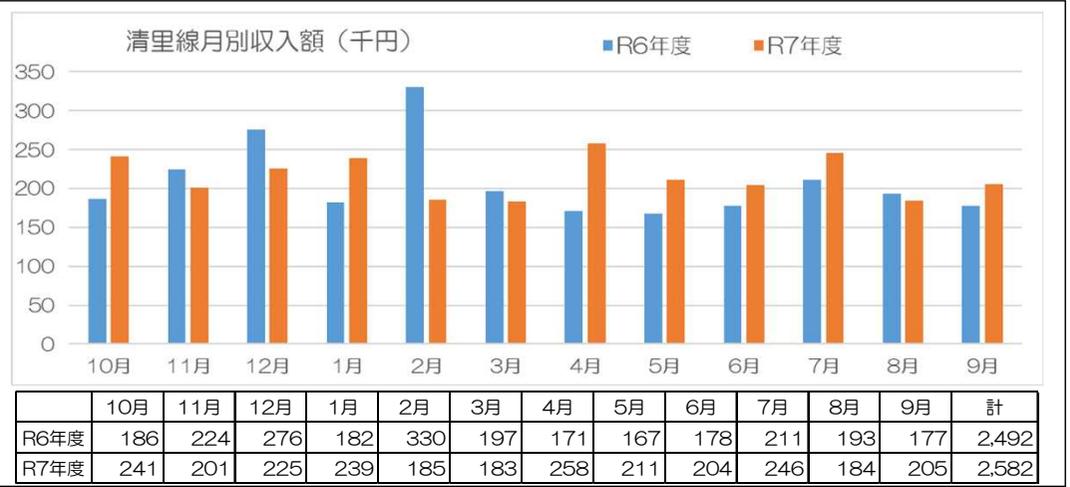
【計呂地・中湧別線及び三里浜線】



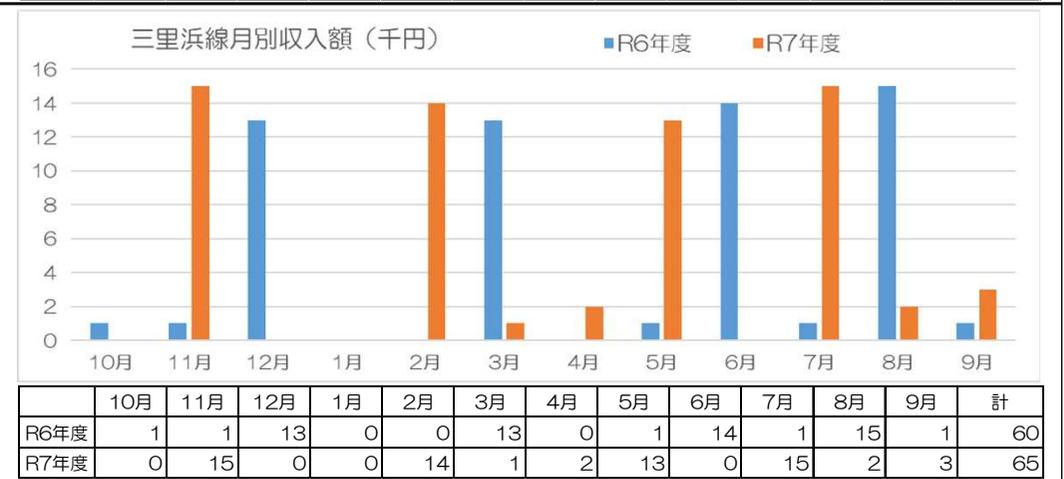
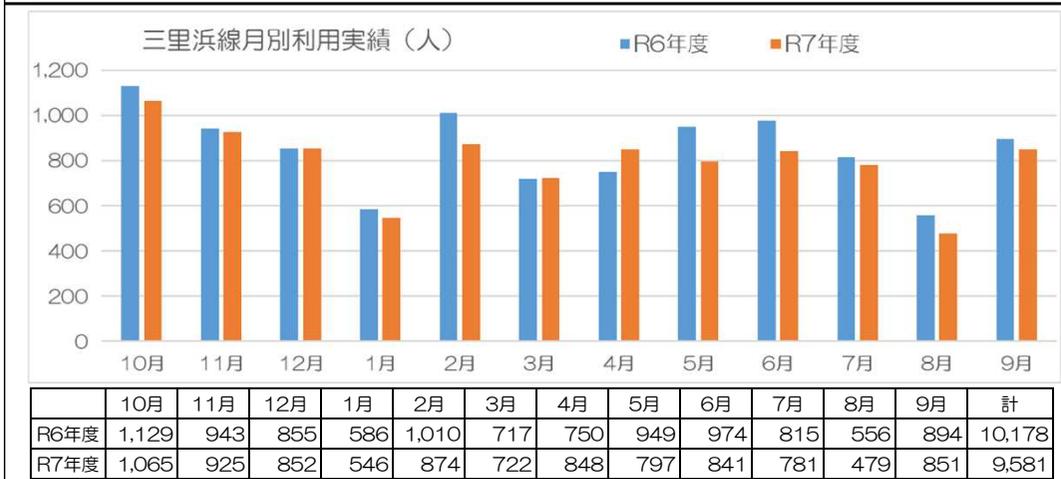
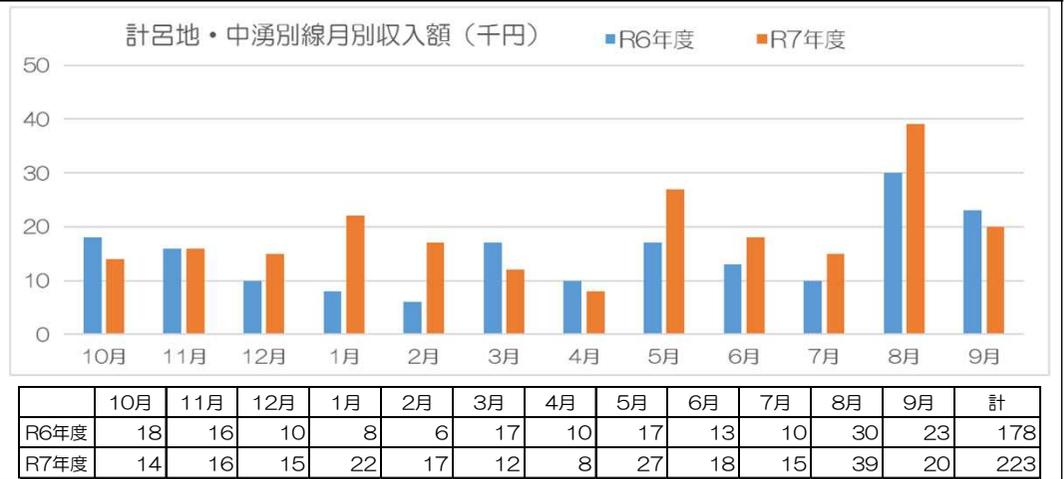
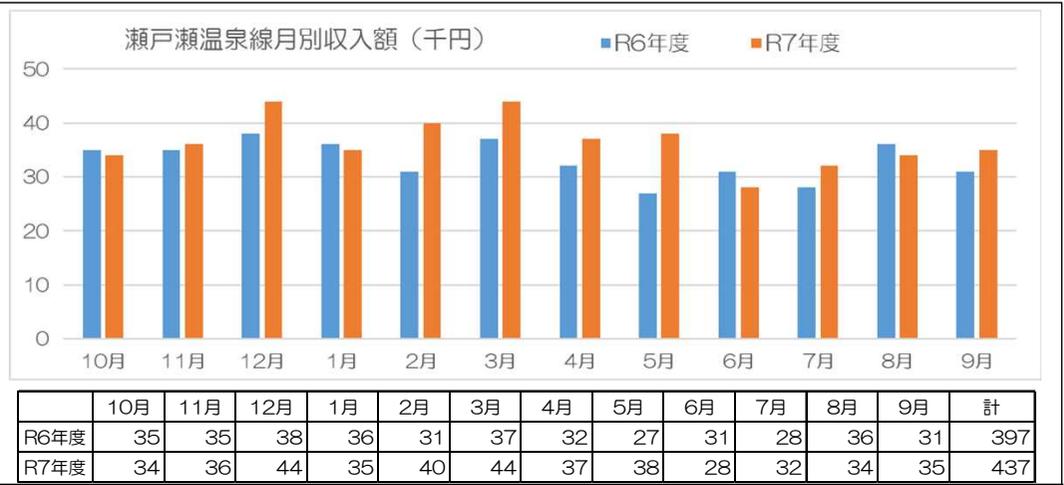
【ふれあいバス遠軽線及びふれあいバス北見線】



3) 利用実績及び収入実績



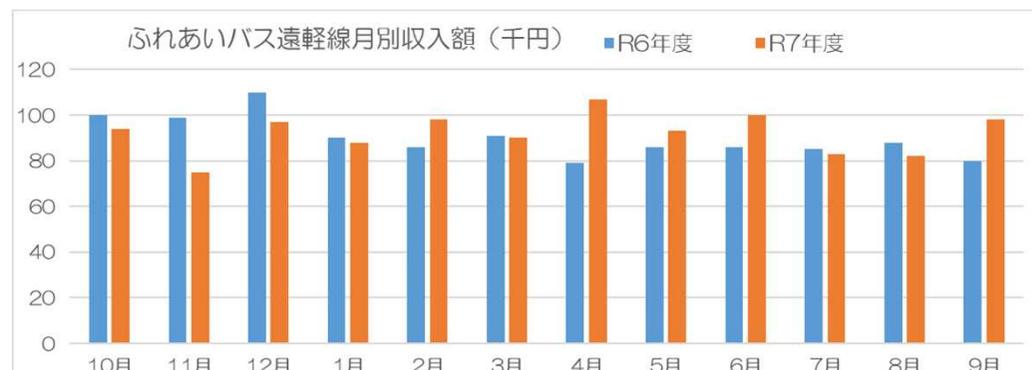
3) 利用実績及び収入実績



3) 利用実績及び収入実績



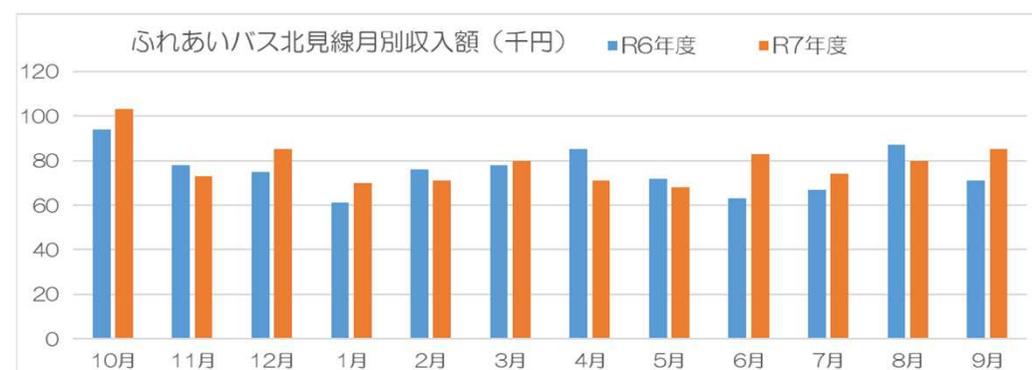
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
R6年度	229	243	263	211	207	221	197	216	211	209	213	202	2,622
R7年度	226	196	236	216	229	222	260	225	245	204	195	247	2,701



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
R6年度	100	99	110	90	86	91	79	86	86	85	88	80	1,080
R7年度	94	75	97	88	98	90	107	93	100	83	82	98	1,105



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
R6年度	239	185	183	148	184	194	210	173	154	167	207	165	2,209
R7年度	241	174	196	156	160	174	167	153	159	170	185	168	2,103



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
R6年度	94	78	75	61	76	78	85	72	63	67	87	71	907
R7年度	103	73	85	70	71	80	71	68	83	74	80	85	943

5) 事業実施の適切性

○計画とおりの運行がなされ、適切に事業は実施された。

6) 目標・効果達成状況

系統名	1日あたり 平均乗車人数 目標／実績	年間収支率 目標／実績
①清里線	40人／37.5人	17.0%以上／13.5%
②町内循環線	70人／82.5人	25.0%以上／21.0%
③社名淵線	6人／1.3人	2.0%以上／0.78%
④瀬戸瀬温泉線	10人／7.7人	6.0%以上／3.2%
⑤計呂地・中湧別線	28人／23.3人	0.71%以上／1.11%
⑥三里浜線	36人／26.5人	0.22%以上／0.28%
⑦ふれあいバス 遠軽線	19人／18.7人	2.7%以上／2.0%
⑧ふれあいバス 北見線	21人／22.3人	2.7%以上／2.5%

○三里浜線及びふれあいバス北見線を除く全路線については、前年度の乗車人数から増加しているが、目標達成までには至っていない。

○これには、新型コロナウイルス感染症まん延時に生活スタイルの変化等によって減少した乗車人員が、以前の水準まで戻りきらないことと併せて、人口減少により日常的にバスを使用する人員が減少していることが考えられる。

7) 事業の今後の改善点

○路線の維持及び確保に向け、町民ニーズを的確に捉え、沿線地域やバス事業者など関係団体と連携を図り、必要に応じて路線や時刻表の見直しを行うとともに、利用促進の取り組みを検討する。

○利用方法や乗換案内等について周知・情報提供に関する取り組みを実施し、利用者の増加へつなげていく。

○運行内容の見直しに併せて、公共交通マップやHP内の時刻表の更新を行い、町民に対して情報提供を随時実施する。

8) 地方運輸局等における二次評価結果

- ・自己評価のとおり、事業は適切に実施されている。
- ・一部の目標は達成することができなかったが、今後も地域公共交通計画に基づき、利用促進策の取組を継続することを期待する。
- ・持続可能な公共交通を維持する観点から、公的負担額といった事業効率の改善につながる目標を設定することもご検討いただきたい。